

(H29年7月)



《草木塔》明治初期 建立

梅雨の時期に入りましたが、雨の少ない毎日が続いております。突然ですが、皆さんは**草木塔**をご存知でしょうか？

実は私も以前は、何のこっちゃ？って感じでした。しかし、娘が小学校の時に学年行事で地元探検を行い、それが我が地元の中郡地区にも存在する事を知りました。

草木塔（石碑）とは、米沢市田沢地区が発祥地で、『**草木にも魂が宿りそれを供養するために建てられた**』とされています。その多くは、山形県に集中しており、中でもそのほとんどが置賜地方に有るそうです。その内の数基が東置賜郡川西町の中郡に存在するのです。最古のものは、江戸時代中期（1780年）に米沢市大字入田沢字塩地平に建立されたものだそうです。

現在も当時の思いを引き継ぎ、自宅の庭などに建立する人もいます。皆さんの身近にもあるのかも知れません。

私も仕事柄、野山に入る機会が多いので、今までどこかで目にし、これから新しい草木塔を発見できるのかも…。



昭和後期 建立

記 : Nagasawa